

平成29年度 年間論文賞選考結果について

年間論文賞審査委員会
委員長 横田 勇

論文審査委員会委員

横田 勇	静岡県立大学 名誉教授
根本 康雄	一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会 顧問
杉山 吉男	一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会 副会長
田所 正晴	元・神奈川県環境科学センター、(株)アストラル 取締役
河邊 安男	一般財団法人日本環境衛生センター 理事

論文審査委員会では「環境技術会誌(165号～168号)」および「かながわ環境技術会誌(16号)」に会員が執筆した20編の論文について、慎重に審査したところ、下記のとおり5編の論文を優秀論文として選考しました。

受賞される方には心からお祝いを申し上げますとともに、益々のご活躍を期待します。

環境技術会誌は、廃棄物処理施設の維持管理技術に関する情報を提供するという重要な使命を有しておりますので、施設建設から運営・維持管理等を通して得られた進歩・改善の成果を会員が共有できるよう環境技術会誌等に投稿されることを希望します。

記

1. 受賞論文

1) 優秀賞：秋山 周司 極東サービスエンジニアリング(株)

「破砕・リサイクル処理施設の爆発事故事例／破砕・リサイクル処理施設の爆発抑制、安全管理体制の構築他（環境技術会誌165号、166号）」

選考理由：本論文は破砕・リサイクル処理施設における爆発事故の原因分析から対策を実務的かつ具体的に解説している。これらの取り組みは、施設の安全管理体制構築に極めて有用である。

2) 優秀賞：土屋 博正 三機化工建設(株)

「流動床式ガス化溶融炉における流木処理について（環境技術会誌167号）」

選考理由：海岸漂着物流木の処理等については、塩分による焼却施設の腐食等の懸念により、焼却処理が進まない事例が多くみられる。本論文では流動式ガス化溶融炉で一般ごみとの混入率を5～10%として処理することにより適正に処理できたと報告し、海岸漂着流木の処理の促進に寄与するものである。

3) 優秀賞：伊東 孝廣 古賀市海津木苑

「し尿・汚泥再生処理施設 施設の処理工程別トラブルと対処法（環境技術会誌168号）」

選考理由：本稿では処理施設のトラブルについて、処理機能別にトラブルの原因究明から対策の改善効果までをまとめ、運転・管理マニュアルに反映している。これらの内容は廃棄物処理施設の運転管理の役割を担う技術者にとって極めて有用である。

4) 功 勞 賞：藤本 和伸 住重環境エンジニアリング(株)

「JEMAレポート ごみクレーンにおけるプログラマブルロジックコントローラー（制御用PLC）の更新について（環境技術会誌166号）」

選考理由：本論文はごみクレーン制御システムの更新にあたり、施設の稼働に影響を及ぼさないような改善対策を行い、制御システムの信頼性や運転管理の向上を実現している。これらの内容は廃棄物処理施設の運転管理の役割を担う技術者にとって極めて有用である。

5) 奨 励 賞：村上 慧、柳 信雄 東京二十三区清掃一部事務組合

「一般廃棄物処理施設のトラブル対策 第1章 概説及び故障等発生状況について（環境技術会誌167号）」

選考理由：本論文はごみ焼却施設の故障発生状況を整理し、故障の初期対応から復旧、予防保全までの安定稼働に向けた取組を解説している。これらの内容は廃棄物処理施設の運転管理の役割を担う技術者にとって極めて有用である。

以上

